

Kakegawa シティコーラス

第1回演奏会

Kakegawa city chorus 1st concert

演奏曲

1部: A Little Jazz Mass

男声合唱のための唱歌メドレー「ふるさとの四季」

さくらもこの詩による女性合唱曲集「ぜんぶここに」より「ぜんぶ」

「恋」(作詞・作曲:星野源)

2部: 序曲「プロメテウスの創造物」

ベートーヴェン作曲

交響曲第9番「合唱付き」より

第4楽章

ベートーヴェン作曲

出演

合唱 Kakegawaシティコーラス

管弦楽 コレギウム・ムジクム静岡

指揮 佐藤 真澄

第九ソリスト ソプラノ 岡本 実佳 アルト 辻村 幸子

テノール 村上 達哉 バリトン 鷺見 誠一

JAZZ演奏 富塚 章 鈴木 辰美 河辺 智美

(ギター) (ベース) (ドラムス)

ピアノ伴奏 戸塚 範子 笹原 佑里

朗 読 堤腰 和余

ふじのくに子ども芸術大学

創造体験講座 受講生

竹内 菜摘 (中学1年 浜松市)

小嶋 花歩 (小学5年 掛川市)

合唱指導 佐藤 真澄 鷺見 誠一

2018年3月21日

13:30 開演 (13:00 開場)

水・祝

掛川市生涯学習センター・ホール

(掛川市御所原17-1)

全席自由 一般 1500円

高校生以下 500円

チケット
取り扱い

掛川市生涯学習センター
掛川市美感ホール
掛川市文化会館シオーネ

主催 Kakegawaシティコーラス (公財) 掛川市生涯学習振興公社 掛川市

連絡先 渡辺 090-1095-8896 掛川市文化会館シオーネ 0537-72-1234

Kakegawa city chorus 1st concert Artist profile

合唱

Kakegawaシティコーラス

平成28年10月に(公財)掛川市生涯学習振興公社の支援をいただき設立された合唱団。現在団員は110名。ヘンデル、モーツァルト、ベートーヴェン等の外国語による合唱作品や日本の合唱作品。また、新しいスタイルの作品まで、幅広い音楽表現を求めて様々な合唱音楽に挑戦している。これまで合唱経験が無い方も多く在籍し、合唱音楽の素晴らしさを市民の皆様に届けられるよう練習に取り組んでいる。



指揮
佐藤 真澄



声楽を森明彦氏、鬼頭礼子氏に師事。これまでに「メサイヤ」「フォーレレクイエム」「第九」等のソリストを務める。静岡県演奏家協会の会員としても演奏活動を行ってきた。静岡県立掛川西高校音楽科教諭。掛川西高校吹奏楽部、音楽部の音楽監督。静岡県合唱連盟理事。ふじのくに文教創造ネットワーク理事。

管弦楽
コレギウム・ムジクム静岡



合唱団との共演を機に結成、1995年に管弦楽団として独立した活動を始める。この間メサイヤ全曲を12回演奏する等、合唱団との共演も多数。オーストリア、ザルツブルクへの2度の海外公演も果たした。今年は夏に掛川出身でブダペスト在住のバイオリニスト長尾春花さんをソリストに迎え、ハンガリー演奏旅行を計画している。

ピアノ伴奏
戸塚 範子



武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。全日本演奏家協会新人オーディション合格。同推薦コンサートに出演。他、主に声楽の伴奏者として活動。浜松シティオペラ協会、静岡室内歌劇場会員。常葉大学非常勤講師。

ピアノ伴奏
笹原 佑里



浜松学芸高等学校音楽科を経て、アントンブルックナー私立音楽大学(オーストリア)卒業。現在、演奏活動の傍ら後進の指導にもあたる。ピティナ新人指導者賞、指導者賞受賞。

ソプラノ
岡本 実佳



武蔵野音楽大学声楽科卒業。イタリアミラノにて6年間研鑽をつむ。国内外多数のオペラ、コンサートに出演。昨年9月浜松にて「イルトロヴァトーレ」レオノーラ役にて好評を博す。ベルカントコンクール1位。他国内外多数のコンクールで受賞。菊池英美、L.ヴァスタ、L.ゴルラ諸氏に師事。藤原歌劇団正団員。浜松市在住。

アルト
辻村 幸子



昭和音楽大学短期大学部声楽科卒業。同専攻科修了。オペラ「魔笛」第3の少年、「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル、「フィガロの結婚」ケルビーノ、「こうもり」オルロフスキー、「アマールと夜の訪問者」アマールの母役で出演。東京二期会会員。

テノール
村上 達哉



国立音楽大学声楽科卒業、東京国際声楽コンクール3位入賞(読売新聞社賞受賞)、全日本ソリストコンテスト声楽部門最優秀賞。オペラ/トロヴァトーレ、オテロ、アイダ、蝶々夫人、椿姫、ラ・ボエーム、夕鶴、など多くの主役を演ずる。藤原歌劇団正団員、静岡室内歌劇場団員、田口興輔、田島好一の各氏に師事。

バリトン
鷲見 誠一



東京音楽大学大学院修了。在学中よりオペラに多く出演し、これまでに名古屋二期会、浜松市民オペラなどでソリストを務める。歌曲の分野では、シューマン『詩人の恋』を取り上げたりサイタルを浜松、掛川で開催し、いずれも好評を博している。

ギター
富塚 章



東京杉並生まれ。小学生の頃からギターを始め20歳の頃よりプロ活動始める。中国語や韓国語に翻訳された「ザ・ギター」や音楽大学の教科書にも採用された「初めてのジャズ」等著書多数。掛川市在住。

ベース
鈴木 辰美



コントラバスを弾きたくて高校吹奏楽部に入部するも空きがなく、チューバを担当。社会人となって後ジャズのコントラバスに転向。ビッグバンドからコンボジャズまで様々なバンドで活動している。

ドラムス
河辺 智美



東京ミュージック&メディアアーツ尚美、音楽総合アカデミー学科打楽器コース卒業。現在、静岡県にて数々のイベントに出演、Live活動もしながらジャンル問わず幅広くフリーで活動中。アクトシティ音楽院指導者派遣講師。

朗読
堤腰 和余



朗読家、司会者。言葉の持つ意味を声によって表現し、豊かな物語の世界を伝えたいとの思いから「堤腰和余ひとり語り」をこれまでに126回開催。そのほか、小・中学校での指導など朗読の魅力や奥深さを伝え続けている。K朗読研究会主宰。H&V代表。浜松市出身。

ふじのくに子ども芸術大学 創造体験講座 受講生
竹内 菜摘 (中学1年 浜松市) 小嶋 花歩 (小学5年 掛川市)

《ふじのくに子ども芸術大学》
静岡県では、子どもたちが、第一線で活躍する芸術家との交流を通じて“優れた文化芸術に出会い、身近に親しむ”機会を提供するため、小中学生を対象とした個人参加の創造・体験講座「ふじのくに子ども芸術大学」を毎年開催している。昨年掛川では「朗読にチャレンジして、ピアノ演奏とコラボしよう！」(全3回、企画・主催：ふじのくに文教創造ネットワーク)が開催され、県中西部の小中学生が受講した。